

活動	農地維持活動		
区分	地域資源の基礎的な保全活動	活動項目	1 点検
取組	遊休農地等の発生状況の把握		
取組概要	活動計画書に位置づけたすべての農用地について、遊休農地等の発生状況を把握すること。		
ふりがな 組織名	かまくらしゅうらくかつどうそしき 鎌倉集落活動組織	ふりがな 実施場所	とやましやまだかまくら 富山市山田鎌倉
活動内容	<p>小さな集落にも後継者不足から転出者が増えており、耕作者不在の農地を守るために活動組織として見回りを始めた。草の伸び具合や雑木等の繁茂を確認し、遊休農地とならないよう対応をしている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
背景・経緯	<p>当組織は、富山市山田(旧山田村)に位地する戸数11戸(うち非農家3戸)の小集落で組織されている。この4年間で10戸あった農家が後継者不足で2戸が転出、1戸がおばあさん一人の独居世帯となった。そのため、残された農地は集落で守っていかないと遊休農地が増えるばかりとなる。当集落の耕作地は、大半が居住地から山田川を渡った対岸に位置し棚田である。今後、新たな後継者が現れることを期待して、組織として農地の保全管理に取り組んでいる。</p>		
時期・回数	年2回(6月、8月)		
参加者	農業者7名・非農業者2名		
配慮事項	<p>少人数での活動となるため、年度内に対応できる範囲を計画的に設定している。病虫害が稲に移らないよう、水田に近い方の農地を優先的に対応を実施する。</p>		